

平成 29 年 10 月 17 日
株式会社クリエアナブキ

子育て世代の就業支援 「就業中の病児保育利用料の無料化」を実現

総合人材サービスの株式会社クリエアナブキ(本社:香川県高松市/代表取締役社長 上口裕司)は、このたび、子育て世代の就業を支援する新たな取組みとして、「就業中の病児保育利用料の無料化」を始めました。

弊社で就業している従業員(社員、派遣スタッフ等)の約2割は、小学生以下の子どもをもつ子育て世代です。子育てと仕事の両立は簡単なものではなく、子どもが病気になったときの対処に悩まれる方も多くいます。そこで、就業中の病児保育の利用料を弊社が負担することで、子育て世代の就業を支援いたします。

インフルエンザなどの感染症が流行しはじめるこれからの季節、思いがけないタイミングで看病のために仕事を休まざるを得ないケースが増えてきます。年末に向けての繁忙期などが重なると対応に苦慮するという声も多く聞かれます。弊社では、本年度より、女性がいきいきと働ける社会の実現のために、「子育て女性にすこやかな働き方を」をコンセプトとしたプロジェクトを行っており、この病児保育利用料無料化サービスも、その一助になると考えています。

今後も皆様の声に耳を傾け、このようなサービスを通して、すべての人がいきいきと働ける社会の実現に貢献してまいります。

■「病児保育利用料無料化」サービス概要

【対象】

弊社で就業中のすべての従業員(社員、派遣スタッフ等)

【対象範囲】

- ・就業日に病児保育を利用した場合、ひと月あたり2日まで、延長料金も含めて対象者が窓口で支払った金額を領収書に基づき全額弊社が負担する。
- ・1日に複数名の子どもを預けた場合は、全員分が対象となる。

【補足】

- ・本サービスは平成30年3月31日まで(その後も制度の延長可能性あり)
- ・病児保育施設については各市町村のWebサイト等でご確認ください

<本リリースに関するお問合せ先>

【参考資料】

■ 病児保育とは

一般的に、保育所、幼稚園、小学校に通っている児童等が、病気の回復期であり集団保育の困難な期間、保護者が仕事などの都合により家庭での保育が困難な場合に、その児童を病院、診療所、保育所等に付設された専用スペース等において一時的に預かる事業。

【高松市の場合】

病児保育の対象者

高松市に住所がある乳幼児～小学校6年生まで

利用できる病気の程度

- ・病気の回復期であるが、まだ集団生活をするには支障がある子ども
- ・入院を必要としない程度の病気の子ども

利用できる施設

高松市内の指定の5施設

利用料金

各施設によって異なる

おおむね1日2,000円、延長（1時間）500円程度

■ 「子育て女性にすこやかな働き方を」プロジェクト

1. ひとりひとりに寄り添ってサポートします

お子様と一緒に参加できる「親子でお仕事相談会」「なるほどワーキングセミナー」を開催し、お一人お一人の声を聞きながらサポートを提供します。

2. 子育て女性に役立つ情報を発信します

ママ友ワーキングラボ (<https://www.mamatomo-lab.jp/>) を通し、仕事に関するノウハウや働く女性たちの声を集めて発信します。

3. 家庭と両立できる仕事を増やします

短時間勤務の仕事、ブランクがあっても始められる仕事を増やしていきます。

<会社概要>

商 号 : 株式会社クリエアナブキ

本 社 : 〒760-0026 香川県高松市磨屋町2-8 あなぶきセントラルビル
TEL/087-822-8898

設 立 : 昭和61年4月11日

資 本 金 : 2億4,340万円

代 表 者 : 代表取締役社長 上口 裕司

事 業 内 容 : 人材派遣、人材紹介、アウトソーシング、研修・組織人事コンサルティング、
適性診断テスト、採用支援、再就職支援

拠 点 : 高松、丸亀、徳島、高知、松山、新居浜、広島、岡山、大阪、名古屋、
中国・四国UIターンセンター（渋谷オフィス、梅田オフィス）

U R L : <http://www.crie.co.jp/>
